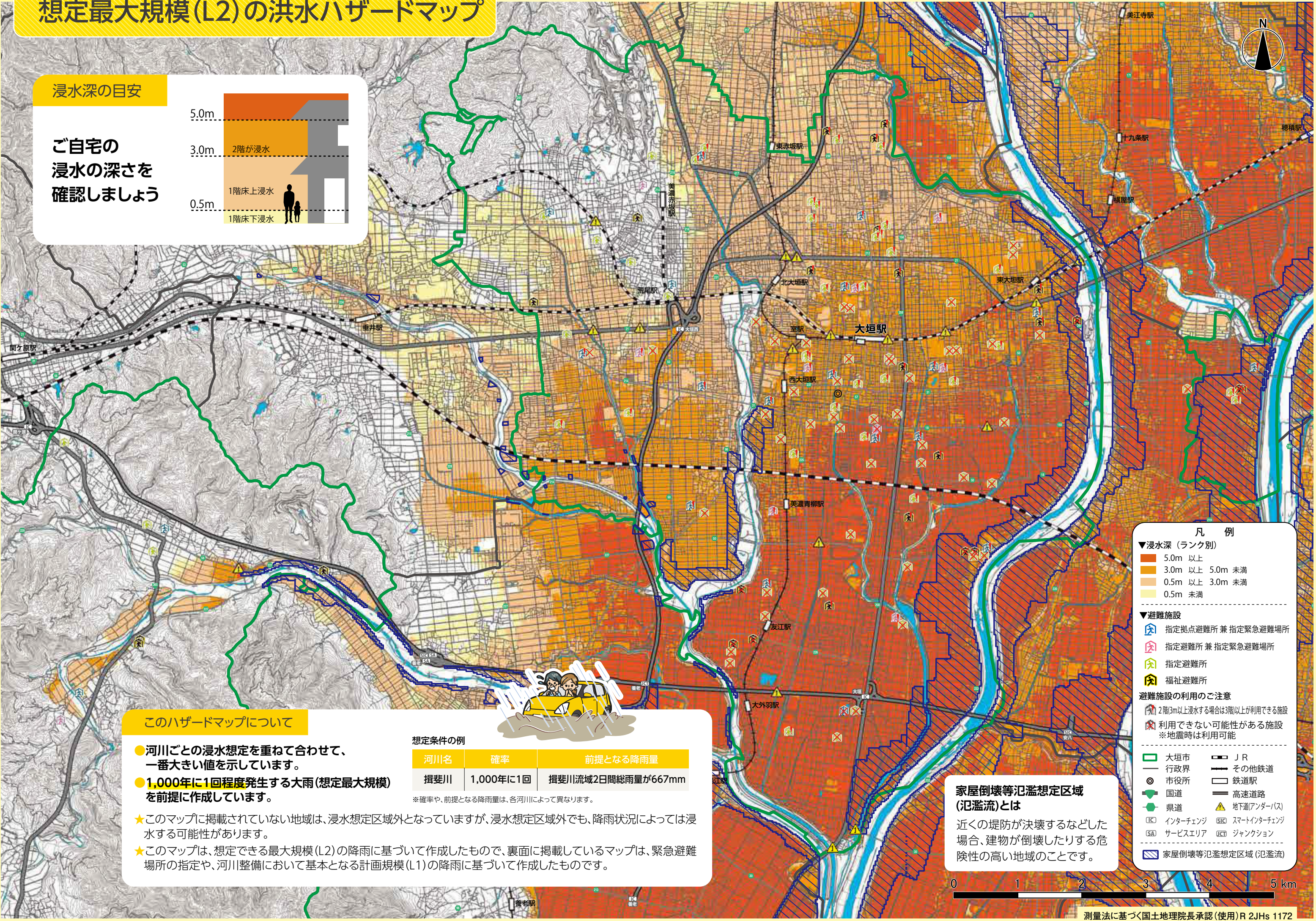
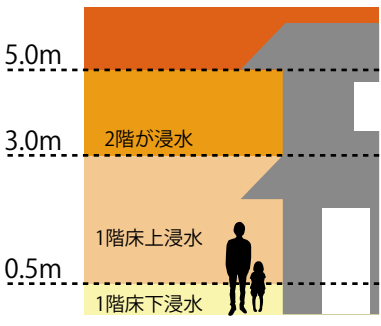


想定最大規模(L2)の洪水ハザードマップ

浸水深の目安

ご自宅の
浸水の深さを
確認しましょう



このハザードマップについて

- 河川ごとの浸水想定を重ねて合わせて、一番大きい値を示しています。
- 1,000年に1回程度発生する大雨(想定最大規模)を前提に作成しています。
- ★このマップに掲載されていない地域は、浸水想定区域外となっていますが、浸水想定区域外でも、降雨状況によっては浸水する可能性があります。
- ★このマップは、想定できる最大規模(L2)の降雨に基づいて作成したもので、裏面に掲載しているマップは、緊急避難場所の指定や、河川整備において基本となる計画規模(L1)の降雨に基づいて作成したものです。

想定条件の例

河川名	確率	前提となる降雨量
揖斐川	1,000年に1回	揖斐川流域2日間総降雨量が667mm

※確率や、前提となる降雨量は、各河川によって異なります。



家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)とは

近くの堤防が決壊するなどした場合、建物が倒壊したりする危険性の高い地域のことです。

凡 例

▼浸水深 (ランク別)

5.0m 以上

3.0m 以上 5.0m 未満

0.5m 以上 3.0m 未満

0.5m 未満

▼避難施設

指定拠点避難所 兼 指定緊急避難場所

指定避難所 兼 指定緊急避難場所

指定避難所

福祉避難所

避難施設の利用のご注意

2階(3m以上浸水する場合は3階)以上利用できる施設

利用できない可能性がある施設 ※地震時は利用可能

大垣市

行政界

市役所

国道

県道

インターチェンジ

サービスエリア

J R

その他鉄道

鉄道駅

高速道路

地下道(アンダーパス)

スマートインターチェンジ

ジャンクション

家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)